

(スポーツ・屋内研修)

<屋内研修 1> 館内ウォークラリー

1 ねらい

チェックポイント（CP）を記載した館内図を利用して歩き、その間に出題される課題を解きながら、南三陸や志津川湾の自然について学び、全CPに挑戦するゲームである。チームワークと注意力や判断力を養う。

★ウォークラリーの特徴

- ・年齢に応じて、いつでも、どこでもできる。
- ・未知の世界へ冒険心をかきたて、満たすことができる。

2 対象 小学3年生～

3 実施可能時期 通年

4 所要時間 小学生（60～90分）

	内 容	所 要 時 間	場 所	指 導 者
(1)	事前指導	10分程度	オリエンテーション室	自然の家職員
(2)	出発時間	5分程度	オリエンテーション室	団体の引率者
(3)	実 技	35分～65分程度	館内	団体の引率者
(4)	到着確認・得点集計	5分程度	オリエンテーション室	団体の引率者
(5)	結果発表	5分程度	団体で決めた場所	団体の引率者

5 事前指導の内容

(1) ルール

- ①館内の活動となるため、走ったり大声を出したりしない。また、他の団体の活動に配慮して行動する。（宿泊棟や管理棟、研修室や体育館には入らない。）
- ②CPを回る順番は決まっていない。ポイントによっては、時間がかかるものもあることから、順番を考えながら回る。

(2) ウォークラリーの課題

①規定時間に関する課題

これを設定しないと、競技的要素が強くなって楽しく歩いて発見するといったウォークラリーのよさが打ち消されてしまう。また、南三陸のよさへの理解が深まらない等ねらいの達成が不十分になる事ことが考えられる。これらのことから、主催者がコースの下見の際に参加者の年齢や体力、個人差などを考慮しながら規定時間を設定したほうがよい。

②CPで出題される課題

この課題には三つの意味がある。

- (a)設置されたCPにきちんとたどり着いたかどうかの証明となる。
- (b)メンバーがうまく協力するためのハードルとなる。
- (c)南三陸や志津川湾の自然について学ぶことができる。

※団体でオリジナルの課題を設定しても良い。ただし、解答用紙を作成する必要がある。

(3) 配点、採点、正解発表

- ①配点は問題の難易度、テーマとの兼ね合いを見て決める。
- ②採点は以下の(ア)～(ウ)の合計点を求めて行う。

配 点 基準例	(ア)「規定時間に関する得点」 規定した時間(100点)から1分単位の誤差で1点ずつ減点する減点法
	(イ)「CPにおける課題得点」各10点 計100点
	(ウ)「特別課題得点」利用団体で設定した課題で、得点も団体で設定

- ③正解発表は表彰式で行われ、少々の解説を付け加えることが望ましい。

(4) 注意事項

- ① 「出発準備」での指導時間が長くなると、実技の時間が短くなるので引率者は注意する。
- ② 終了時には自然の家職員に報告し、借用物を返却する。
- ③ 緊急の事態が生じた場合は、速やかに事務室または職員に連絡する。

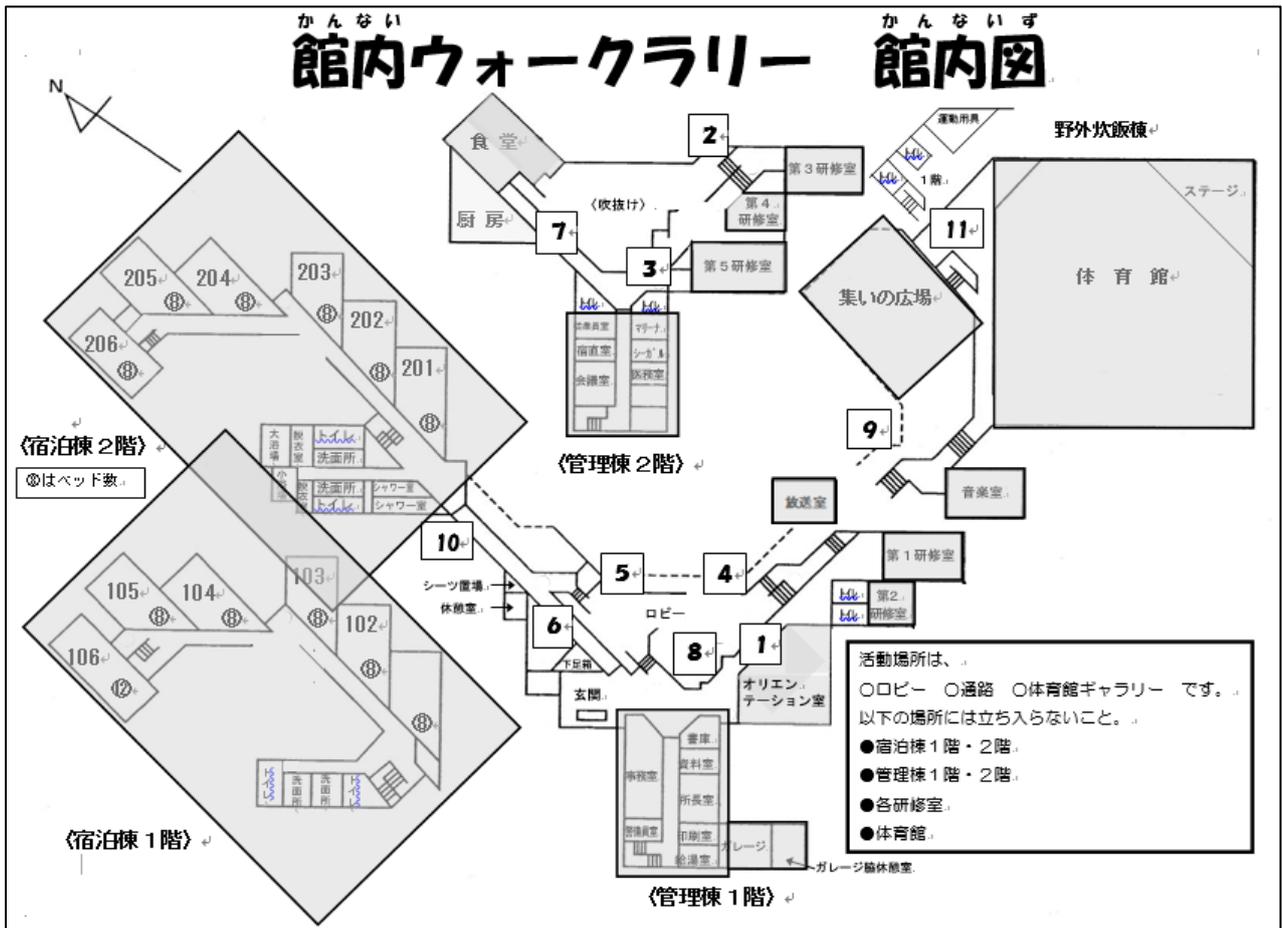
6 経費 無料

7 流れ

- (1) 班編成…年齢にもよるが、1班あたり3～5名が望ましい。
- (2) 準備物
 - ①各団体…班ごとにペンと時計を用意する。賞状、賞品等は団体の考えで決める。
※オリジナル課題を設定した場合は解答用紙
 - ②自然の家…ビブス、バインダー、館内図、解答用紙
※使用後は個数や番号を確認して事務室に返却する。
- (3) 引率者の分担…総括担当者（指揮と連絡等）、スタート・ゴール係（出発、計時、得点等）、出題係（CPで出題する）など
- (4) 確認事項等…切り上げ時刻（途中でもやめて戻る時刻）を決定し、連絡を徹底する。
予想される事故や問題への対処方法、連絡方法等の指導を徹底する。
- (5) 出発と集計…何分間隔で出発させるかを決めておく。

8 注意事項

- (1) 運動しやすい服装や靴。必要に応じて、タオルや飲料水などを準備する。
- (2) 終了時には、自然の家所員に報告し、借用物を返却する。
- (3) ロビー、通路、体育館ギャラリーで活動する。
宿泊棟、管理棟、研修室、体育館には入らない。（下記図参照）

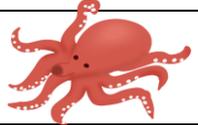


館内ウォークラリー

がっこう だんたいめい () () はん なまえ ()
学校・団体名 () () 班 名前 ()

しづがわしぜん いえ かんない もんたい
○志津川自然の家の館内にある問題を見つけて答えを書こう！

もんたい じゅんばん まわ
※問題は順番に回らなくてもよい。

ばんごう 番号	こた 答え	キーワード
1		
2		
3		
4	しゅるいいじょう 種類以上	
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11	きょうりよく かい と 協力して500回跳ぼう！！	100回 200回 300回 400回 500回 と跳んだら〇
キーワード		

5つのキーワードを並び替えて言葉にしよう！！

